屋内施設利用時の感染症対策チェックシート

提出日　　年　　月　　日

区分	チェック項目	チェック
留意事項	感染リスクを高める「三つの密」(①換気の悪い密閉空間、②多くの人が密集する場所、③互いが手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる密接場面)を構成しないことを留意します。	
利用前の条件	利用者への事前の案内として、①～③のいずれかに該当する人には、利用を控えてもらうよう呼びかけます。 ①利用の当日に発熱や風邪症状がある人、体調不良の人。 ②過去2週間以内に発熱や風邪症状で受診や服薬等をした人。 ③過去2週間以内に海外から帰国(入国)した人。※特定警戒都道府県を含む。	
	利用場所のドアノブ・手すり・スイッチ類やトイレなどの消毒素材として、利用者側においてもアルコールシート等の準備に努めます。	
	利用者の検温や体調チェックを行い、発熱や風邪症状がないことを確認するとともに、該当する人がいた場合は参加を不可とします。	
施設利用当日	体調確認のため利用者名簿(氏名及び利用日当日の体温記載)を作成し、提出します。	
	利用者への当日の案内として、①～③のいずれかに該当する人には、参加を控えてもらいます。 ①利用の当日に発熱や風邪症状がある人、体調不良の人。 ②過去2週間以内に発熱や風邪症状で受診や服薬等をした人。 ③過去2週間以内に海外から帰国(入国)した人。※特定警戒都道府県を含む。	
	利用前後に、手指消毒又は手洗い・うがいを行います。可能な限りマスクを着用します。	
	利用者が密集しないための対策を講じ、できるだけそれぞれの距離が空けられるよう図ります。	
	窓や扉が開けられる所は、2方向の窓を同時に開けて換気します。	
	風の影響を受けないための対応等として、窓や扉を開放できない場合は、定期的に換気を行います。 (1時間ごとに10分以上)	
	共用品はできるだけ使用しません。	
	利用後は、利用場所のドアノブ・手すり・スイッチ類やトイレ、掃除道具などの消毒作業を行います。	
	スポーツにおいても可能な限り接触を避けてお互いの距離を取り、大きな発声はしません。	
	後日感染者の施設利用の参加事実が判明した場合に備えて、後で利用者に連絡が取れるように、利用団体において氏名・電話番号などを把握します。	
事後	施設利用後、14日以内に利用者から感染の発生を把握した場合、速やかに宿毛市担当部署に連絡します。	

上記の内容を順守して施設を利用します。

(利 用 月)　　年　　月分

(利用場所)

(利用目的)

(団 体 名)

(代表者名)　　連絡先:

注1:チェック欄には○か×を記入してください。
注2:チェック欄全てが○の場合、施設利用可能です。
注3:チェックシートは事前に作成し利用許可申請書とあわせて提出してください。
注4:屋外施設の利用については、チェックシートの提出は必要ありませんが、感染拡大防止のため各項目の対策を実施し利用してください。